

平成 26 年 1 月 20 日

国土交通省中部地方整備局
庄内川河川事務所

名古屋市消防局
防災部災害対策課

川中学区がハザードマップに！

「まちなか」に洪水に関する情報標識を設置します。

名古屋市では、浸水の範囲や水深などの情報を表示した洪水・内水ハザードマップを作成し、平成 22 年度に各戸配布を実施しています。

地域住民の方々、名古屋市、国土交通省庄内川河川事務所が協働して、避難所等、水防災に関する情報を標識として「まちなか」に表示することで、名古屋市北区川中学区が「まるごとまちごとハザードマップ」になります。

今回、川中学区集会所にて標識の設置式を行います。

1. 日 時：平成 26 年 1 月 23 日（木） 13：30～14：00
2. 開催場所：名古屋市北区中切町 2-21 川中学区集会所
3. 参 加 者：川中学区防災安心まちづくり委員会 委員長
川中学区 標識設置場所関係者
国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所長
名古屋市消防局 防災・危機管理監 他
4. 添付資料：標識例及びまるごとまちごとハザードマップ設置イメージ
5. 配 布 先：中部地方整備局記者クラブ、名古屋市政記者クラブ
6. 問合せ先：中部地方整備局 庄内川河川事務所

副 所 長 下家 時洋

調査・品質確保課長 臼田 文昭

TEL 052-914-6713

FAX 052-914-6947

名古屋市消防局 防災部 災害対策課

課 長 桜井 豊

志村 巧

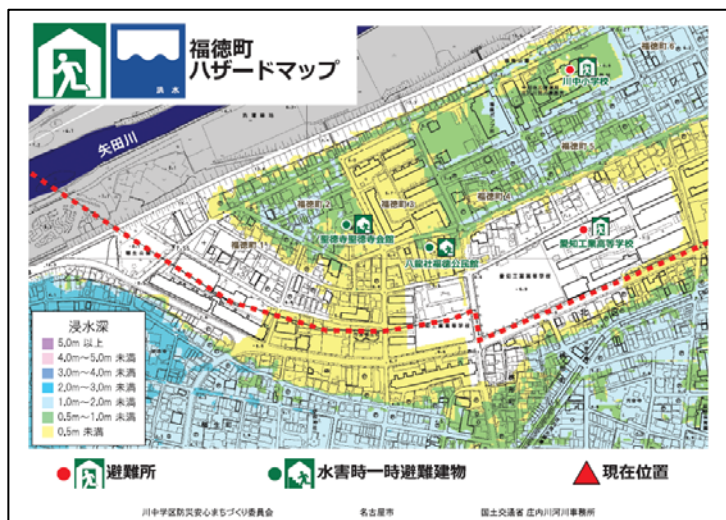
TEL 052-972-3522

標 識 例

1 まるごとまちごとハザードマップの実施内容

- (1) 水防災に係る標識を生活空間である「まちなか」に表示することにより、水害時には適切な避難行動につなげます。

水防災に係る標識イメージ
(実寸はA3大)



- (2) 浸水深を記入するシールを作成、配布し、各家庭の玄関などに貼付することにより、自宅でも日頃から浸水への意識を持てるようにします。



水防災に係るシール
(実寸は名刺サイズ)

2 水害時一時避難建物の指定

洪水時に深刻な浸水深が想定される地域において、浸水時に逃げ遅れた人が緊急に避難できる建物を指定します。

水害時一時避難建物に係る標識
(実寸はA3大)



3 標識設置予定箇所

水防災に係る標識：約 50 箇所

水害時一時避難建物に係る標識：8 箇所

まるごとまちごとハザードマップ設置イメージ

1) 水防災に係る標識の設置イメージ



2) 浸水深を記入するシール貼付イメージ



3) 水害時一時避難建物の設置イメージ

